

皇太子殿下が国際デザイン学会会議のグッドデザイン賞展示会場をご視察



皇太子殿下は、さる8月27日（火）に、芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催された第5回国際デザイン学会連合国際会議のグッドデザイン賞展示会場をご行啓されました。今回のご行啓は、日本で初の開催となった国際デザイン学会連合国際会議開会式への皇太子殿下のご出席と、学会発表のご視察に合わせて実現されたものです。日本を代表するデザインの評価・推奨の運動として定着しているグッドデザイン賞の、近年の受賞作約40点を紹介した特別展示会場をご視察になりました。

皇太子殿下は、会場で東日本大震災からの地域復興をめざすデザインプロジェクトである「石巻工房」で製品化された木製品など、社会課題に取り組むデザインをはじめ、ラインがカーブを描いた画期的なファスナーといった、日本の高度なものづくりを象徴する受賞作品などを熱心に視察されました。



第5回国際デザイン学会連合国際会議 グッドデザイン賞展示について

会 期：2013年8月26日（月）～30日（金）

会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス（東京都江東区豊洲）

おもな出展作品：石巻工房の家具・布製品、RICOH IPSiO PJ WX4130N / 4130（株式会社リコー）、昭信スピードプレーヤー 3S-FSC600TL（株式会社ショーシン）、エクセラ カーブ（YKK株式会社）、竹製車椅子（日本航空株式会社）ほか

国際デザイン学会連合について

国際デザイン学会連合は2005年に設立された研究団体連合で、世界の主要なデザイン研究団体である、日本デザイン学会(JSSD)、韓国デザイン学会(KSDS)、台湾デザイン学会(CID)、デザイン研究学会(DRS:イギリス)、設計工学会(DS:イギリス)を傘下に置く組織です。国際デザイン学会連合国際会議は、これまで2005年に台湾、2007年に香港、2009年に韓国、2011年にオランダで開催された国際会議で、企業展示・論文発表・基調講演・シンポジウム・ワークショップなどのプログラムが企画され、毎回のべ55カ国の1,000人が参加しています。

本件についての報道関係者からのお問い合わせ先：

グッドデザイン賞PR事務局（共同PR株式会社 担当／渡辺、宇津木、横山）

電話：03-3571-5238 Fax：03-3571-5380